

～みんなの一步が地域の未来をつくる！～
「スモールスタート支援事業 2021 (スモスタ！in
こおりやま広域圏)」ブースイベント開催のお知らせ



令和3年7月13日

郡山市政策開発部

政策開発課

担当：高橋 勇介

ターゲット 17.17 TEL：924-2021

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

こおりやま広域圏 16 市町村内の地域課題解決プロジェクトをさまざまな分野の伴走者が支援する「スモスタ！in こおりやま広域圏」の一般参加者が集うブースイベントを開催します。

ブースイベントでは、過去採択者の取組事例の紹介ほか、今年度に採択されたスタートダッシュコース 11 件及びステップアップコース 8 件のプロジェクトのプレゼンテーションを行います。

- 1 名称 スモスタ！in こおりやま広域圏 2021 ブースイベント
- 2 日時 令和3年7月17日（土） 午後1時30分から午後3時30分
- 3 場所 郡山市役所特別会議室
- 4 参加者 事業実施プラットフォームメンバー・プロジェクト採択者19組
- 5 内容 スモールスタート支援事業の概要説明、過去採択プロジェクトの取組事例の紹介、2021年度採択者によるプロジェクトプレゼンテーション、参加者間の交流・意見交換

<スモスタ！in こおりやま広域圏>

スモスタ！in こおりやま広域圏は「こおりやま広域圏」16市町村で行われる、身近な地域の困りごとの解決や、元気な地域をつくるための実験的プロジェクトを、さまざまな専門性を持つ伴走者たちが連携して支援する、福島県をリードする新たな地域活性化の取り組みです。

▼「スモスタ！in こおりやま広域圏」ウェブサイト

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshikinogoannai/seisakukaihatsubu/seisakukaihatsuka/gomu/3/1/28802.html>

このQRコードから「スモスタ！in こおりやま広域圏」の内容を確認できます。⇒



スモールスタート支援事業2021 採択プロジェクト一覧

○スタートダッシュコース(事業計画づくり、準備などを支援):11件

○ステップアップコース(プロジェクトの課題解決、発展などを支援):8件

①スタートダッシュコース

NO.	プロジェクト名	実施団体・代表者	地域	取組概要
1	猪苗代湖畔の森・休耕田再生プロジェクト	田圃クエスト実行委員会 鈴木陽介	猪苗代町	休耕田の再生活動と自然環境保全を地域内外の多様なコミュニティにより推進する
2	次世代版避難訓練 in koriyama	橋本尚美	郡山市	若者の防災意識向上、まちづくりの課題解決に繋がる新たな避難訓練の提案
3	あなたは決して一人じゃない！寄り添い合うための居場所づくり～メディカルカフェ～	社)グレースコミュニティサービス 須藤新之介	郡山市	がん患者やその家族、友人が分かち合い情報交換できる場の創出
4	ギャラリーの開設 誰かのための小さな図書館	アートプロジェクト「テノヒラ」 有川陽子	郡山市	手作り絵本ギャラリーとワークショップによる作家と読者をつなげる活動
5	郡山の集い	郡山の集い 秋山風凜	郡山市	高校生の主体的な活動による福島県に対するネガティブなイメージの払しょく
6	ふうせんふおと	丸亀耕平	16市町村 全て	中小企業の宣伝とフリーランスとのマッチング、事業承継の支援
7	未発掘の地域資源を活用した六次化商品の開発・販売による地域活性化～若者の地域参画モデル醸成	Kokage Kitchen 大島草太	田村市	若者と連携した「赤そば」の活用法研究
8	障がい児保護者支援「ぴーち」ワーキングマザー支援「ピースカフェ」	同)ぴーす 遠藤美華	郡山市、二本松市、本宮市、大玉村	障がい児の保護者が相互に教えあい交流する場の提供
9	西田町ロゲイニング大会～笑顔の交流プロジェクト～	鬼レジェンド 山田祥司	郡山市	ロゲイニングの手法による参加者が自分の足で地域回遊による交流人口創出
10	みんなの学校「ラン活2021」～ランドセルを通して優しい社会を～分かち合えば足りる助け合えば生きていける	みんなの学校 橋本奈美恵	郡山市	使わなくなったランドセルや制服の地域循環により大切に使う心の醸成
11	お母さんたちの声を集めて発達障がいの冊子を作りたい	さくら並木の会 小林麻里	石川町	小学生にも理解できる発達障がいについての冊子作製

②ステップアップコース

NO.	プロジェクト名	実施団体・代表者	地域	取組概要
1	猪苗代湖産ヒシの実ブランド化推進事業	盛り上げよう福島 長友海夢	猪苗代町	猪苗代の水質汚濁の原因であるヒシの実商品化を商業ベースに乗せる
2	みはるVIVO「行きつけの杜」プロジェクト	CLUB VIVO 渡部友紀	三春町	身近な「行きつけの森」の活動により里山環境改善と故郷への自分事に関わる機会の創出
3	水稻の活用—天然繊維としての活用—	大越雄太	郡山市、 その他	稲の根を繊維として活用することで輸入依存度の高い紙の原料に転換
4	地元企業の魅力をダイレクトに伝える動画制作およびそれを用いた移住・定住促進事業	社)地域おこし協力 隊活動推進協会 佐藤恵美	16市町村 全て	実用的な企業情報提供により移住定住希望者の就職活動支援
5	レトロな街のアート屋さん扉宮「ペイントワークショップ」	宮川幸子	本宮市	中高生の記憶に残る街並み創出のため、空き家活用やアートイベントを展開
6	中ノ沢こけしの文化振興とこけしを活用した観光振興事業	中ノ沢こけしプロ ジェクト実行委員会 小林澄子	猪苗代町	2022年の100周年に向け、地域住民と工人の交流とこけしの文化的価値の発信
7	子どもから大人、シニアの方誰もが気軽に立ち寄れる居場所の提供「楽 菓子屋ひろば」	原弘子	郡山市	昨年度までの取組を新型コロナ対応のもと、子供たちが孤立化しない過ごし方を提案
8	永田の森プレーパークプロジェクト	社)いのちまるごと輝 く 鈴木萌笑	二本松市	普段から親子が気軽に立ち入れる森として、衛生面の整備を地域の方々と推進